

アカネ科 ヤエムグラ属

ヤエムグラ (ハ重葎)

Galium spurium L. var. *echinospermon* (Wallr.) Desp.

自生環境

道ばた、野原、河川敷 など

原産地

日本在来

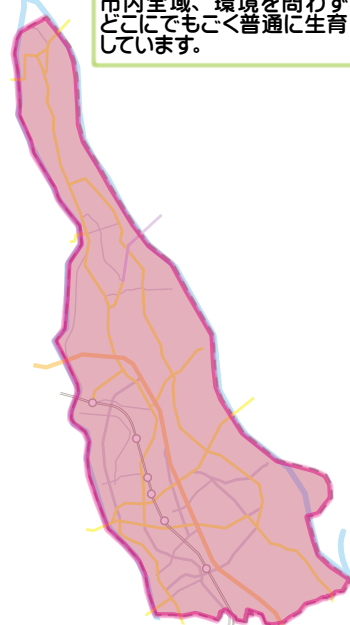
生育を脅かす要因

(今のところ特になし)

市内全域にごく普通で、今のところ絶滅の心配はありません。しかし目の敵にしすぎるのは考えもの。地域に咲く野の花として、やさしく見守る気持ちを大切にしたいところです。

市内の分布状況

市内全域、環境を問わずどこにでもごく普通に生育しています。



特徴

☆ 身近な場所に普通に生える 1～越年草です。茎はやわらかく、あちこちにもたれかかったり折り重なったりしながら、50～100cm 近くにまで伸びていきます。茎や葉には下向きの小さな刺がたくさん生えていて、さわるとザラザラしています。この刺は茎のすり落ち防止に役立っています。

☆ 4～6 月ごろに、直径 1～2mm ほどのとても小さな黄緑色の花を多数咲かせます。花びらは 4 枚あるように見えますが、合弁花なので根元で全部つながっていて、冠状になっています。このような花びらを花冠（かかん）と言います。

☆ 果実は直径 2mm ほどの球形で、ふつう 2 個 1 組となってつきます。熟すと真っ黒になり、かぎづめ状の刺で洋服や動物の体によくくっつきます。

勲章をつくろう！

ヤエムグラは茎や葉に小さな刺が多く、洋服によくくっつきます。また、葉は細長く、6～8 枚が 1 か所から放射状に広がるように見えます。ちなみに、本当の葉は 2 枚のみで、あとは托葉と呼ばれる部分に変形して葉のようになったものです。この部分をちぎり、洋服にべたんとくっつけると、丸い勲章のできあがり。そのことからクンショウグサという別名もあります。



花はうすい黄緑色で、4 つに開く



果実は 2 個ずつ。かぎづめ状の小さな刺がびっしりとある

茎や葉にも小さな刺がたくさん生えていて、洋服などにくっつく



たくさんの茎が幾重にも折り重なって、あちこちに覆いかぶさる

わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介！

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBjegnWATWd-UZsNzCA>

